

配置予定技術者等の資格・工事経験調査書

住所又は所在

商号又は名称

代表者氏名.....

配置予定技術者氏名		採用年月日	年 月 日
最終学歴		建設実績技術者 ID	
法令による免許		資格の名称： 取得年月日： 免許番号等：	監理技術者証 交付年月日： 登録番号： 所属建設業者：
工 事 概 要	工事名	工事 工事カルテ番号：	
	発注機関名		
	施工場所		
	契約金額		
	工期	年 月 日から 年 月 日まで	
	従事役職	・現場代理人 ・監理技術者 ・主任技術者	
	工事成績評定点	点（発注機関が糸島市（含旧前原市）、福岡県及び国以外の工事は記入不要）	
内容 工事	構造・規模等		
従 事 状 況	工事名		
	発注機関名		
	工期	年 月 日から 年 月 日まで	
	請負金額（円）		
	従事役職	・現場代理人 ・監理技術者 ・主任技術者	
継続教育（CPD）の取組み	・各団体推奨単位以上 ・各団体推奨単位の2分の1以上 ・それ以外		

(添付書類)

- ア 監理技術者資格者証写し（所属が確認できること。）及び技術検定合格証明書写し
監理技術者資格を有する場合は、併せて監理技術者講習修了証写しを添付すること。
- イ 健康保険被保険者証写し
配置予定技術者は、入札参加申請日以前に3か月以上の雇用期間を有すること。
- ウ 発注機関発行の工事成績評定点が確認できる書類（糸島市（旧前原市を含む。）発注工事の場合は不要。）及び従事を示す竣工時工事カルテ受領書等を添付すること。

(注意事項)

- 注1 工事概要等は、同種工事施工実績を的確に判断できる必要最小限の事項を記載すること。（他の会社で従事していた経験を含む。）
- 注2 「別表1：評価項目及び評価基準」の【注5】による工事（建築一式工事については民間工事実績を含む。）を記載すること。
なお、上記【注5】による発注機関以外の工事も可であるが、技術評価においては「評定なし」として取り扱う。
- 注3 配置予定技術者として複数の技術候補者を申請する場合は、それぞれ別葉に記載すること。ただし、複数人候補者を申請する場合は、技術評価において、評価の一番低い者を加算点の対象とする。
- 注4 添付資料はすべてA4サイズとし、必要最小限の内容とすること。
- 注5 継続教育（CPD）の取組みは、別表1：評価項目及び評価基準の【注9】を参照すること。